

森松マン
工場見学へ行く！ in アキレス足利工場

8月4日(金)に、アキレス様の足利工場を見学させていただきました。

扱う製品がどのように製造されているか現場を見させて頂くことでより理解が深まりました。

今後また工場見学の機会がありましたら是非参加させて頂きたいと思います。

アキレスの皆様、貴重な体験をさせていただき改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



ストレスに対処する

森 直樹 (代表取締役社長)

最近 iPad を小さい画面のものに更新しました。手書きのメモ機能を使う際には、A5 ノートと同じサイズのため取り回しやすく、結果さらに使いやすくなりました。ただ、以前からの問題ではありますが手書きの文字をデータに変換しようとする私の汚い文字では認識率が低く、手書きもきちんと書かないといけません…。(もっところらのクセを学習して勝手に認識率が上がって欲しいですが) 夏期休暇の読後感では、課題図書として「精神科医が教える ストレスフリー超大全」(樺沢 紫苑著) という本を選定しました。日常の様々なストレスに対しての対処法を説いている、実用的な内容です。ストレスが全く無い状態とはおそらく有り得ませんし、適度なストレスがある事で改善するための努力が生まれ、結果として自身の成長に繋がります。ストレスとの付き合い方を学ぶことで、今後もより充実した仕事、生活を送ることに助けになればと思います。自分自身、ストレスへの対処法は経験上色々と試しましたが、それが自分以外の人にとって有効かどうかは分かりません。ただ対処法が医学的に裏付けのあるものであれば、この本を読んだ人全員が少なからず役に立つものであると思います。ストレス対処に限らず、自分の状態を客観的に捉え、そして改善していくことを続けていくことがより良い日々を送ることに繋がっていきます。



ピンチは…

光田 昭男（営業部）



ピンチはチャンス、モーリン語録にもありますが、やはり、ピンチはピンチなのです。仕事でピンチな時があります。ピンチはチャンスと気持ちを落ち着かせるように考えたり、前向きに物事を考えさせる為、などと思われそうですが、今までの経験では、当事者以外は、他人事なので、まず悩むことは無いと感じています。最近では、相談しても結果は同じなので、他の人に相談することもなくなり、なんでこの仕事を受けてしまったのか、などと反省することがあります。仕事内容により経験で、クレームになりそうなことは、お客様にはあらかじめ相談と報告をして回避していますが、常識的に、予想外の出来事は、残念なのですが、どうしても出来ません。自分の信用が無くなり、仕事を受けた本人が、解決に向けて悩み、精神的に面倒な事になります。



そんな精神状態で奈良県の神社へお参りに。石上神宮（いそのかみじんぐう）に連れられて行ってきました。日本最古の神社の一つとされており、ここには神話や記紀にも登場する霊剣が祀られており、九死に一生を得たり、ピンチをチャンスに変えたりと、特に勝負強さのご利益の神社になります。起死回生を狙うお守り（色は朱色と黒色があり、七支刀が金色で刺繍されています。）を購入して、ノートパソコンにぶら下げています。神社へ行く前に、東大寺・奈良公園・春日大社へ行きましたが、コロナも解禁となり、海外の方が多く、日本人は1/3位と感じました。興福寺の五重塔保存修理工事も実地されておりライトアップも見納めとなっていました。石上神宮は、奈良公園から車で40分位に離れているので、海外の方と会うことはありませんでした。神社参拝は、やはり人が少ないのが良いですね。ご利益は、起死回生・百事成就・除災招福・無事息災。

「新生ハンズとカインズの野望」

伊東 郁二（特販部）



2022年3月、「カインズ」に買収された時には、驚いて社員の方達に電話したことを覚えている。東急ハンズ1号店は藤沢店で、私の初口座取得も同じ藤沢店であった。「小売業」への初参入も「東急ハンズ」であり、いろいろなことを思い出した。「東急ハンズ」と言えば、「都心の一等地・定価販売・各店舗による品揃えの競争力」。店舗ごとに品揃えが違うので、人が店舗を行き来し、結果、どの店舗も集客力が凄かった。私の恩人「少しだけ頭が大きいW氏」の口癖が「見て、触って、遊ばせる」店舗だと…。私が思う東急ハンズさんのイメージにぴったりとフィットし、今でも頭の中に焼き付いている言葉である。今話題の「ビッグモーター社の看板」には、「見て、さわって、選べる」と書いてあるのに気付き驚いた。更には、『「乳幼児おもちゃ」で世界一のブランド「フィッシャープライス」』では、「見て、聞いて、触って、感じて」と謡っている。「語呂」が良く、頭に入ってくるフレーズなんではないでしょうか？東急ハンズの原点である売り場は、『目的買いではなく、見て触っていると買ってしまふ。買いたいものが見つかる楽しい場所』であった。しかし、同業他社との競争により「売れるものをいち早く売って数字を上げること」を最優先した結果、東急ハンズの「重き原点」が大きく変わってしまった様だ。ハンズ一筋の叩き上げ「新生ハンズ推進室長」が、猛省されていたことが印象的であった。歯車が狂いだすと、基本からかけ離れていくことも勉強させられた。「カインズ ハンズ新宿店」は、2023年6月29日に1号店がオープンした。2社が合体して初の大型店舗である。ハンズ新宿店は、2階～8階であるが、8階フロアを「カインズ ハンズ新宿店」と呼ぶ。カインズ側は、今までと異なる「郊外ではなく都心・売り場面積は約1/10程度の狭さ」に頭を抱えたと思う。1号店を成功させ、合体した2社が寄り添う「新生ハンズ」に期待したい。

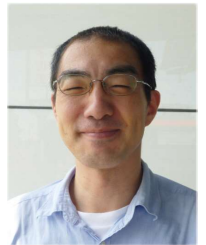
論語は万能ではなかった

大石 耕平（東京オフィス）



今夏、例年以上に暑い日々が続いている最中、私事で恐縮ではございますが一身上の都合によりトイレに閉じ込められてしまいました。どうやら扉のツメみたいなのが引っ込まない。ドアの隙間はきっちりでいて向こう側の明かりもみえない。窓もない。手元にあるのは、最近愛読している「論語」の本一冊だけである。外出中の妻に助けを求めれば解決だと思うが躊躇している。躊躇している理由は僕のちっぽけな自尊心である。それは妻がいないことをいいことに、「冷房 MAX」「Tシャツとパンツのみ」という、自堕落なひとときを過ごしていたためだ。なんとしても妻が帰宅する前に自力で出たい。ヘルプミー。現在 12 時。もしかしたら論語に、脱出のヒントがあるのではないかと取り急ぎ読解を進める。論語は昔から坂本龍馬や夏目漱石などをはじめ、数えきれないほどの偉人たちが愛読しており、国や文化を超えて 2,500 年もの間読み継がれている超名作。読み進めて行くが出てくるのは道德の柱として『仁・義・礼・智・信』。これは五常と呼ばれ、人が常に守るべきものとされています。『仁』人を思いやること。『義』なすべきことをすること。『礼』礼儀を重んじること。『智』物事を正しく判断すること。『信』信頼され、誠実であること。中でも『仁』の精神は最高の道德とされています。皇族の家系では、孔子の語った「仁」という精神を忘れないため、代々、天皇陛下のお名前に『仁』の文字がつけられるほどです。例えば、「明仁（あきひと）さま」「悠仁（ひさひと）さま」がその代表。【学んで時に之（これ）を習う。また説（よろこばしからずや）学んだことを繰り返し復習、練習し、実践して、それが身についていくのがわかると嬉しいものです。学びは人生の喜びだということ。【過ぎたるは猶（なお）及ばざるが如し】やり過ぎることは、やり足りないことと同じように良くない。何事もバランスが大事。「おお!なるほど!」となるも、トイレ脱出の突破口の参考となる部分が何も書かれていない。詰んだ。。。現在 13 時。トイレは個室の密室。自分の焦りから、室内の気温が上がってきた。最悪熱中症で倒れた自身が発見されるのだけは屈辱の最上級である。扉一枚挟んだ空間は冷房 MAX。皮肉すぎて声も出ない。喉が渇いた現在 14 時。そろそろマズイ…。物理的破壊か、理論的な脱出かの 2 択をせまられ、物理的破壊は最終手段。理論的な脱出を試みる。トイレットペーパーをすべて使い切り、芯を取りだしてドアの隙間に差し込みドアのツメ部分を押し込んでみるも節約妻の購入するお得なトイレットペーパーは芯までも薄く、ツメの力に押し負けた。芯の薄情さに諦めることなく 2 ロール目。トイレットペーパーの証拠さえ消してしまえば怒られないで済むことを前提に 2 ロール目の芯を出す。芯を 2 ロール分重ねてツメを攻略すると、扉はひらいた。あっさりと。脱出した私は速やかに着替え、エアコンの設定温度を修正、無駄にってしまったトイレットペーパーをゴミ袋に詰めてゴミ出し。こうして危機を逃れることができたのもトイレの神様のご加護かとも思い、それはそれはきれいな女神さまに感謝した 1 日となりました。

ゴールデンウィークを使って行ってきました。岩手県へ。 松井 宣和（製造部）



高速道路が渋滞していないかを 20 時に渋滞情報で確認して出発。東名高速道路を使い首都高速経由で東北自動車道に。カーナビをセットしてあるにもかかわらず、首都高速に入ったとたんに東京の夜景に気を取られてカーナビの指示に運転がついていけず出口と分岐が一緒の場所の間違って出口に出てしまう。首都高速を違う入り口から入りなおすが、気付いたら東北自動車道に行くはずが常磐自動車道に向かっている。そのままでも方向は同じなので、そのまま行くことに。雨の心配もなく快晴。最初の目的地は空飛ぶ団子で有名な巖手美深（げんびけい）に行くはずが、間違っただけで岩手鼻深（げいびけい）に。こちらは川下りが有名だそうだ。ついたら雰囲気が違う？団子が飛んでない!!!岩手県の一関市には二つの渓谷があり（げんびけい）間違いをしてしまう。ナビをセットした時に気づきもせず認識もなかったから間違える。帰りによることにして次へ。世界文化遺産の中尊寺一帯を観光。駐車場から 30 分ぐらい両杉並木の間を歩きながら金色堂へ東北には今回で 7 回目。ようやく念願の金色堂へ。待ちわびた分、私には余計に光り輝いて感動しました。翌日の目的地へ。本州最東端の地に最寄りの駐車場へ姉吉キャンプ場。ここからトドヶ崎灯台へ。午前 6 時に出発し、所要時間は徒歩で往路 70 分・復路 60 分片道約 4 キロ。道のりは最初から難所 500 メートルの間に標高差 110 メートルの激坂登り。登りきるのに 3 回休憩。途中東日本大震災津波遡上浸水地点 28. 05 メートルと看板あり津波の高さにびっくり。上り終えれば後はほぼ平坦の山道です。ついた先は見晴らし台があり絶景です。地球が丸いのを感じられます。ここで本州最 4 端到達達成できました。自己満足でしかありませんが。次に浄土ヶ浜へ。もうこの時点で経験をしたことがないほどの全身筋肉痛で歩けない状態でしたが、なんとか鶴の巣断崖・北山崎へと三陸海岸をまわり終えて岐路に。折り返しは山間部を通って龍泉洞・小岩井まきば園・鶴岡水族館など寄る段取りでしたが目の前を通過。筋肉痛でもうこれ以上歩きたくないので断念しました。日帰り温泉施設に 3 か所寄りました。しんどくて疲れていたもので、本州最東端証明書を発行してもらおうのを忘れてショックです。

第31回

元気が出る森松展

2023.

9.7-8

(木) (金)

両日とも 9:00~17:00

変化している環境に！

樹脂活

PLASTIC UTILIZATION

開催
カイスイ

皆様のご来場をお待ち申し上げております！



森松HP www.morimatsu.com

流しそうめん

福重 貞子 (森松産業)



休みの日に、孫たちと一緒に、岐阜県郡上市白鳥町の『流しそうめん発祥の地』阿弥陀ヶ滝荘に行ってきました。この阿弥陀ヶ滝荘の流しそうめんは、開店後にはすぐ満席になることが多い岐阜の人気スポットです。場所は、阿弥陀ヶ滝へ向かう遊歩道の途中にあります。風情のある石造りの流し台を流れるそうめんをやや濃いめのめんつゆでいただきます。冷水で引き締まったコシのあるそうめんがよく合う。夏の暑い日にもとても美味しくいただくことが出来ました。そうめん以外にも、肉厚でふわとした身が特徴の岩魚。絶妙な塩加減で、旨味がぎゅっと凝縮された岩魚の塩焼きと、流しそうめんの組み合わせは絶妙です。ほかには炭火焼だんごなんでもの

もありました。食後に散歩がてら阿弥陀ヶ滝を見に行きました。この阿弥陀ヶ滝は「日本の滝100選」「岐阜県名水50選」に選ばれており、落差は約60m、東海一の名瀑。滝壺のすぐ近くまで遊歩道があり、マイナスイオンを全身で感じる事ができ、夏でもひんやりとした空気に包まれています。名前の由来は、室町時代天文年間に、白山中宮長瀧寺の僧が護摩修行中に阿弥陀如来が現れたことからその名がついたといわれています。葛飾北斎が浮世絵「諸国瀧廻り」で描いているのは有名です。また機会があったら、足を運びたいと思いました。

